

ESG 評価・データ提供機関に係る行動規範（以下「ESG 行動規範」といいます。）の実施状況について

原則 1 （品質の確保）

ESG 評価・データ提供機関は、提供する ESG 評価・データの品質確保を図るべきであり、このために必要な基本的手続き等を定めるべきである。

Bloomberg L.P.（以下「ブルームバーグ」といいます。）は、透明性及びデータドリブンな評価手法（以下「メソドロジー」といいます。）という点における自社の強みを発揮することにより、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアの質を確保するよう尽力しています。ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジーの向上を継続します。

1. ESG 評価・データの策定・提供については、合理的に入手が可能と考えられる情報を詳細に分析し、これを行うよう、必要な手続き等を定めること。

ブルームバーグは、その独自の ESG スコアを算出するために合理的に入手が可能な情報の質を詳細に分析するために必要な手続きを確立しています。ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しと関連する手続きの強化を継続します。

2. 質の高い ESG 評価・データを提供するための組織横断・継続的に適用される手法を定め、これを、機密性・知的財産等に配慮しつつ、開示すること。

ブルームバーグは組織横断・継続的に適用されるメソドロジーを確立しています。ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジーの向上を継続します。

3. 定めた手法等が組織横断的に一貫して適用されるよう、組織内での浸透を図るほか、適切な体制の下で横断的な検証を行いつつ、知見を蓄積・共有する等の工夫を行うこと。

ブルームバーグのメソドロジーは、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアのそれぞれについて、組織横断的に一貫して適用されるように設計されています。ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジーの向上を継続します。

- 上記のとおり定めたサービス提供手法について、定期的に、評価結果との間に乖離がないか等を確認し、必要がある場合には改善を図ること（評価に係る PDCA サイクルの実践）。

ブルームバーグは、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアについて、定められたメソドロジーに従った評価が常に実施されるよう、合理的に設計されたプロセスを確立しています。ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジーの向上を継続します。

- ESG 評価手法・データを継続的に管理し、定期的に検証又は更新し、データの取得・更新時期（通常いつ取得・更新するか等）を開示すること（ESG 評価・データの基となる評価・データ項目が多岐に渡る場合は、利用者ニーズも踏まえた重要性や有用性を鑑みて対象を集約又は限定するなど、合理的な範囲・方法で対応すること）。

ブルームバーグは、そのメソドロジー及び ESG スコア算出のために使用されるデータを継続的に管理しています。これには、定期的に検証又は更新すること及びデータの取得・更新時期（通常いつ取得・更新するか等）を開示することも含まれています。ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジーの向上を継続します。

- ESG 評価・データ提供機関が ESG 評価・データ提供サービスを外部に委託する場合には、委託の内容と重要性に応じて必要に応じ上記 1.から 5.に相当する内容を委託先に求めるなど、委託先も含めて ESG 評価・データの品質を確保するために必要な措置を講じること。

ブルームバーグは、その独自の ESG スコアを算出するために使用されたデータの品質を評価するため、合理的に設計されたプロセスを確立しています。ブルームバーグはデータ・プロバイダーと連携し、当該データ・プロバイダーが ESG 行動規範を適切に遵守しているか評価します。

原則 2 （人材の育成）

ESG 評価・データ提供機関は、自らが提供する評価・データ提供サービスの品質を確保するために必要な専門人材等を確保し、また、自社において、専門的能力の育成等を図るべきである。

ブルームバーグは、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアの品質を確保するために必要な人材を確保し、また、専門的能力の継続的な向上のための手段を講じます。

1. 適切な評価・データの提供を行うための必要な情報を収集・分析し、意思決定を行うために必要な専門的人材や技術を保持すること。

ブルームバーグは、その独自の ESG スコアを提供するために必要な情報を収集・分析し、意思決定を行うために必要な専門的人材及び技術を保持します。

2. 特に、ESG 評価・データの提供に携わる人材が、専門的・職業的な知見を有し、誠実に職務を遂行するよう、必要な措置を講じること。

ブルームバーグは、ESG 評価・データの提供に携わる人材が、専門的・職業的な知見を有し、誠実に職務を遂行するよう、必要な措置を講じます。

3. 専門的・職業的な評価を行い、質の高い評価・データの提供に取り組む人材が的確に評価されるよう、人事評価のあり方を検討すること。

ブルームバーグは、人材を的確に評価するために必要な手段を講じ、当該人材がその責務を果たすために必要な技術を有することを確保するよう努めます。

4. 人材の確保・育成が、質の高い評価を継続していく上で重要であることを、ESG 評価・データ提供機関の経営者が認識し、このために必要な対応を講じること。

ブルームバーグのシニアリーダーシップは、質の高い評価を継続的に提供する上で重要な事項として人材の確保・育成に尽力しており、同時に、そのために必要な対応を講じることにも尽力しています。

原則 3 （独立性の確保・利益相反の管理）

ESG 評価・データ提供機関は、独立して意思決定を行い、自らの組織・オーナーシップ、事業、投資や資金調達、その他役職員の報酬等から生じ得る利益相反に適切に対処できるよう、実効的な方針を定めるべきである。

利益相反については、自ら、業務の独立性・客観性・中立性を損なう可能性のある業務・場面を特定し、潜在的な利益相反を回避し、又はリスクを適切に管理・低減するべきである。

ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアは、明確に定められた定量的な方法論を用いて決定されており、データ収集及び ESG スコアの設計段階においては、アナリストからの情報を加

味しています。このようなアプローチをとることにより、利益相反のリスクを最小限に抑えられと考えています。また、ブルームバーグは「発行者負担モデル」による ESG スコアの提供を行っておらず、利益相反のリスクを適切に管理・低減するために複数の方針を定めています。

1. 提供するサービスに関して、自らの組織・従業員が行う評価・分析に影響を与え得る利益相反の可能性を特定し、その上で、これらを回避し、又は適切に管理・低減するための実効的な方針を定め、開示すること。

ブルームバーグは、利益相反のリスクを適切に管理・低減するために複数の方針を定めています。

2. ESG 評価・データの対象となる企業とその他のビジネス関係により、ESG 評価・データが影響を受けないことを確保するため、営業と評価の担当・部門間のファイアウォールを構築するなど、適切な手段を講じること。

ブルームバーグは、ESG 評価の対象となる企業とその他のビジネス関係により、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアが影響を受けないことを確保するため、適切な手段を講じています。

3. アンケート調査等に基づき評価等を提供する場合について、調査等が不合理に著しく複雑又は理解しづらい場合に、調査等を理解し的確な回答を行うには事実上自らの有償サービスを利用する必要がある、といったことがないよう、調査やサービスの内容・構成について、留意すること。

現時点においてブルームバーグは、その独自の ESG スコアの算出に際し、アンケート調査等を用いていません。

4. 自らの職員が、ESG 評価・データ提供サービスと利益相反が生じ得る有価証券取引やデリバティブ取引を行わないよう、適切な手段を講じること。

ブルームバーグは、従業員がブルームバーグ独自の ESG スコアに関連して利益相反が生じ得る有価証券取引を行わないよう適切な手段を講じており、引き続き同様の手段を講じます。

5. 自らの職員に関して、適切な業務・報酬体系を整備し、ESG 評価・データ提供サービスに係る潜在的な利益相反を回避し、又はリスクを適切に管理・低減を図ること。例えば、必要に応じ ESG 評価・データサービスの営業を担当する職員と別に評価等を行う職員を割り当てること。

ブルームバーグは、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアに係る潜在的な利益相反を管理・低減するための適切な手段を講じており、引き続き同様の手段を講じます。

6. 評価等の対象となる企業との間に存在する既存のビジネス関係が、評価に影響を与えないようにするために適切な措置を講じること。

ブルームバーグは、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアに係る潜在的な利益相反を管理・低減するための適切な手段を講じており、引き続き同様の手段を講じます。

7. 発行者負担モデルについては、評価対象となる企業から報酬を受け取るものであり、この点について利益相反を回避するための詳細な措置を実施すること。

ブルームバーグは、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアのいずれについても「発行者負担モデル」を採用していません。

8. 同一の機関において、購買者負担モデル、発行者負担モデル、モデルの双方のサービスを提供する場合には、この点を踏まえた利益相反の防止のための適切な措置を講じること。

ブルームバーグは、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアのいずれについても「発行者負担モデル」を採用していません。

原則 4 （透明性の確保）

ESG 評価・データ提供機関は、透明性の確保を本質的かつ優先的な課題と認識して、評価等の目的・基本的方法論等、サービス提供に当たっての基本的考え方を一般に明らかにするべきである。

また、提供するサービスの策定方法・プロセス等について、十分な開示を行うべきである。

ブルームバーグは透明性の確保が最優先課題の一つであることを認識しており、透明性及びデータドリブンな評価手法という点における自社の強みを発揮することにより、ESG スコアの質を確保するよう尽力しています。また、ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジーの向上を継続します。

1. 知的財産権等への必要な配慮は行いつつも、本質的かつ優先的な課題と認識して、自らのサービスに係る透明性を確保すること。

ブルームバーグは、本質的かつ優先的な課題と認識して、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアの透明性を確保します。また、ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジの向上を継続します。

2. ESG 評価・データ提供サービスの利用者が、当該評価等が何を捉えることを目的とし、どのようにこれを計測するのかなど、評価等の基本的内容を理解できるよう、評価等の目的・基本的方法論を含むサービス提供に当たっての基本的考え方を開示すること。

ブルームバーグは、評価等の目的・基本的方法論等、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアを提供するに当たっての基本的考え方を開示します。また、ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジの向上を継続します。

3. 評価内容等がどのように決定されるか、利用者・評価対象の企業が基本的な仕組みを理解できるよう、評価等の策定方法・プロセス等について、重要な変更があった場合にはその旨を含め、十分な情報を開示すること。また、窓口を通じ、評価対象となった企業から問合せ等があった場合には、可能な範囲で丁寧な説明を行うこと。

ブルームバーグは、メソドロジの大幅な変更等、メソドロジに関する情報を開示します。評価対象の企業から問合せ等があった場合には、ブルームバーグは現実的に可能な範囲で説明を行います。また、ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジの向上を継続します。

4. ESG 評価・データの策定に利用した情報源を開示すること。特に、推計データを用いる場合には、その旨及び推計の基本的な方法を開示すること。いずれの場合においても、情報源等が多岐に渡る場合は、重要性や有用性を鑑みて対象を集約又は限定するなど、合理的な範囲・方法で対応すること。

ブルームバーグは、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアの策定に利用した情報源について合理的な範囲・方法で開示します。また、ブルームバーグは、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジの向上を継続します。

5. 評価の目的・考え方・基本的方法論の具体的項目として、例えば、以下のような事項を、まとめてわかり易く開示すること。各社の状況や項目の重要性・有用性等を鑑みて対象を集約又は限定するなど、合理的な範囲・方法で対応すること。

- ・ ESG 評価・データの目的、考え方、計測の趣旨
- ・ 評価手法の具体的内容（具体的な評価の基準、評価で重要となる指標やウェイト、評価の対象事業・企業、その他の評価結果の差異に大きくつながり得る手法の内容）
- ・ 評価のプロセス（評価の手続き、手順、けん制やモニタリング等）
- ・ 評価結果の具体的な説明が可能な窓口
- ・ 評価の基となる情報源や、推計データの利用についての方針と利用の状況、評価で特に重要となるデータの更新時期・推計手法
- ・ 評価全体について、実施時期、データの作成・利用・更新時期
- ・ 評価手法を更新した際の変更点、とりわけ、自らの PDCA サイクルを経て改善を図った事項があればその旨・理由

ブルームバーグは、合理的な範囲・方法で評価の目的、考え方、メソドロジーを開示します。また、ブルームバーグはその独自の ESG スコアの算出に用いるデータ及びメソドロジーの透明性を優先事項としており、ESG 行動規範を実施する取組みを進める中で、自社のアプローチの見直しとメソドロジーの向上を継続します。

ブルームバーグのサービスをご利用中のお客様は、ブルームバーグのターミナルの *BESG<GO>* 経由又は以下のお問い合わせ先に直接ご連絡いただくことにより詳細をご確認いただけます。

https://www.bloomberg.com/professional/support/?utm_source=bloomberg-menu&utm_medium=bcom

原則 5 （守秘義務）

ESG 評価・データ提供機関は、業務に際して非公開情報を取得する場合には、これを適切に保護するための方針・手続きを定めるべきである。

ブルームバーグは、独自に ESG スコア算出するにあたって用いられた非公開情報を保護するため、合理的に設計された複数の方針・手続きを確立しています。

1. 守秘を前提として ESG 評価・データサービスに関して提供された情報を保護するための方針・手続きを定め、開示・実施すること

ブルームバーグは、独自に ESG スコアを算出するにあたって収集され得るあらゆる非公開情報を保護するため、合理的に設計された複数の方針・手続きを定め実施しています。

2. 守秘情報について、特段の取決めがない限り、提供目的に沿って、ESG 評価・データサービス以外に使われることがないよう、方針・手続きを定め、開示・実施すること。

ブルームバーグは、独自に ESG スコアを算出するにあたって取得され得るあらゆる守秘情報について、当該目的のためにのみ使われることが確保されるよう、合理的に設計された複数の方針・手続きを定め実施しています。

原則 6 （企業とのコミュニケーション）

ESG 評価・データ提供機関は、企業からの情報収集が評価機関・企業双方にとって効率的となり、また必要な情報が十分に得られるよう、工夫・改善すべきである。

評価等の対象企業から開示される評価等の情報源に重要又は合理的な問題提起があった場合には、ESG 評価・データ提供機関は、これに適切に対処すべきである。

ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアは、明確に定められた定量的な方法論を用いて決定されており、データ収集及び ESG スコアの設計段階においては、アナリストからの情報を加味しています。また、ブルームバーグは「発行者負担モデル」による ESG スコアの提供を行っていません。ブルームバーグの評価対象の範囲、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアが、評価対象からの要請に基づかず一方的に付与されるものであること、及び、透明性が高いデータドリブンなメソドロジーに依拠した ESG スコアの算出を行っていることといった点を考慮し、ブルームバーグは、その独自の ESG スコア算出に際し、評価対象となる企業へのコンタクトは行いません。

評価対象となる企業におかれましては、メソドロジー及びデータに関するご質問等がございましたら、是非お気軽にお問い合わせいただけますと幸いです。ブルームバーグは、エンゲージメント手続きを明記した文書を [Bloomberg.com](https://www.bloomberg.com) のウェブサイトにて公表するための取組みを進めてまいります。

1. アンケート調査等を通じて、評価対象となる企業から情報を収集する場合、収集時期を十分前に当該企業に伝達することとし、依頼を行うに当たっては、公開情報や過去に提出を受けている情報等の既に知り得た情報が利用可能で、また適切な場合には、評価機関等においてこれらを事前に入力した上で、企業に確認を求めること

現時点においてブルームバーグは、その独自の ESG スコアの算出に際し、アンケート調査等を用いていません。

2. 企業が ESG 評価・データ提供に関して問合せ、問題提起を行うことが出来る統一的な窓口を設置し、対象企業に伝達する、もしくはわかり易い形で掲示しておくこと。

ブルームバーグのサービスをご利用中のお客様は、ブルームバーグ独自の ESG スコアについてブルームバーグのサポートデスクにお問い合わせいただくことが可能です。ブルームバーグのターミナルにおいて<HELP>キーを 2 回入力いただくか、E メール又はお電話にてお問い合わせください。

それ以外の方は、下記リンク先に記載のお問い合わせ先にご連絡いただくことにより、ブルームバーグ独自の ESG スコアに関するご質問をいただくことが可能です。

https://www.bloomberg.com/professional/support/?utm_source=bloomberg-menu&utm_medium=bcom

3. 自らの評価手法や顧客対応の方針等を踏まえて、ESG 評価・データを開示するに際しては、可能な限り、速やかに当該評価・データの重要な情報源について評価対象企業に通知又は周知し、評価対象の企業がこれらに、事実誤認などの重大な欠陥がないかを確認する時間的猶予を、確保すること。

ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアは、明確に定められた定量的な方法論を用いて決定されており、アナリストからの情報については、データ収集及び ESG スコアの設計段階においてのみ加味することとしています。また、ブルームバーグは「発行者負担モデル」による ESG スコアの提供を行っていません。ブルームバーグの評価対象の範囲、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアが、評価対象からの要請に基づかず一方的に付与されるものであること、及び、透明性が高いデータドリブンなメソドロジーに依拠した ESG スコアの算出を行っていることといった点を考慮し、ブルームバーグは、その独自の ESG スコア算出に際し、評価対象となる企業へのコンタクトは行いません。

4. ESG 評価・データの対象となる企業から、評価・データの情報源について重要又は合理的な問題提起があった場合には、自らの評価手法や顧客対応の方針等を踏まえて、少な

くとも根拠となる重要なデータの正確性を企業が確認することを許容し、誤りがあれば訂正するなど、適時・適切に対処すること。

ブルームバーグは、根拠となるデータの正確性に関するお問い合わせに対応するためのエスカレーションフローを定めています。

ブルームバーグのサービスをご利用中のお客様は、ブルームバーグ独自の ESG スコアについてブルームバーグのサポートデスクにお問い合わせいただくことが可能です。ブルームバーグのターミナルにおいて<HELP>キーを 2 回入力いただくか、E メール又はお電話にてお問い合わせください。

それ以外の方は、下記リンク先に記載のお問い合わせ先にご連絡いただくことにより、ブルームバーグ独自の ESG スコアに関するご質問をいただくことが可能です。

https://www.bloomberg.com/professional/support/?utm_source=bloomberg-menu&utm_medium=bcom

5. ESG 評価・データ提供機関として、自らの提供する評価・データについて、評価等の対象企業と通常どのように関わるかに関する「対話の手順」を開示すること。当該手順には、状況変化による柔軟性も確保しつつ、評価対象の企業にいつ情報提供を依頼するのか、対象企業はいつ何について確認を行うことができ、課題等がある場合にはどのように問題提起を行うことができるか、評価機関等は問題提起に対してどう対応し得るか、といった内容を含めること。

ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアは、明確に定められた定量的な方法論を用いて決定されており、データ収集及び ESG スコアの設計段階においては、アナリストからの情報を加味しています。また、ブルームバーグは「発行者負担モデル」による ESG スコアの提供を行っていません。ブルームバーグの評価対象の範囲、ブルームバーグが独自に算出する ESG スコアが、評価対象からの要請に基づかず一方的に付与されるものであること、及び、透明性が高いデータドリブンなメソドロジーに依拠した ESG スコアの算出を行っていることといった点を考慮し、ブルームバーグは、その独自の ESG スコア算出に際し、評価対象となる企業へのコンタクトは行いません。

ブルームバーグは、エンゲージメント手続きを明記した文書を [Bloomberg.com](https://www.bloomberg.com) のウェブサイトにて公表するための取組みを進めてまいります。

6. 自らの評価手法や顧客対応の方針等の下で、利益相反等にも留意しつつ、可能な限り、企業との間で、建設的な対話を行うこと（例えば、評価結果のフィードバック等）

ブルームバーグは、そのメソドロジー及びデータの情報源に関するお問い合わせに対応するためのエスカレーションフローを定めており、ブルームバーグの ESG 関連サービスについて企業との対話を積極的に受け入れます。

ブルームバーグのサービスをご利用中のお客様は、ブルームバーグ独自の ESG スコアについてブルームバーグのサポートデスクにお問い合わせいただくことが可能です。ブルームバーグのターミナルにおいて<HELP>キーを 2 回入力いただくか、E メール又はお電話にてお問い合わせください。

それ以外の方は、下記リンク先に記載のお問い合わせ先にご連絡いただくことにより、ブルームバーグ独自の ESG スコアに関するご質問をいただくことが可能です。

https://www.bloomberg.com/professional/support/?utm_source=bloomberg-menu&utm_medium=bcom